

本部長：永久津中学校区地域学校協働本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
TEL：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 活動の概要

対象学校名	小林市立永久津小学校・永久津中学校
活動分野	学習支援活動・学校行事・登下校の安全指導・環境整備・伝統芸能継承
【主な取組】	読み聞かせ（通年）、奉仕活動、蕎麦プロジェクト（9月～12月）、岡原田の神めしげ踊り（5月）、体験田植え活動（6月）、生き生き公民館活動（6月）、永久津ドンと祭り（9月）等
【連携・協働している機関】	永久津小中PTA、永久津保育園、永久津地区教育振興会、公民館、JA、岡原田の神踊り保存会、アシスト企業、KSSVC事務局等
○地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）2人	○ボランティア登録者数46人

2 特色ある取組の紹介

① 「稲作体験」



《ここがイチオシ！本部自慢！》小中合同収穫祭では親子で餅つき、豚汁と一緒においしいおにぎり、食の大切さ実感!!

○ 活動内容

- 小中学校合同で計画を立て、6月14日、地域コーディネーターや営農組合の方から苗の植え方を御指導いただき、5年生と中学生と一緒に田植えを行った。11月1日には、昔の道具を使って脱穀体験。児童は米作りに関わる方の努力や工夫を知ることができた。米作りを含め学校の教育活動に御協力いただいた方々に対する感謝の会をということで12月8日に中学校と合同で収穫した餅米を使って「収穫祭」を行った。親子で餅つき、地区の「母ちゃんの会」の方々の協力で温かい豚汁の振る舞いをしていただいた。



○ 事業を実施して（参加者の声等）

- 保護者や地域の方々の御理解と御協力をいただき、子どもたちは地域との関わりを実感し、食についての関心や理解を深めることができた。（教職員） 【稲の脱穀】

② 「地産地消」



《ここがイチオシ！本部自慢！》保育園生、小学生、中学生、地域の皆さんオール永久津で行った蕎麦プロジェクト活動!!

○ 活動内容

- JAこばやし、営農組合、地域住民の方々に御協力いただき、9月～12月の期間を使って永久津地区の畑で麦の栽培、収穫を行った。この体験には小学6年生、中学校の生徒、永久津保育園児も一緒に参加した。9月に種を蒔き、12月に収穫した蕎麦の実を使って、年越し蕎麦打ち体験を12月20日に中学校で行った。JAこばやし婦人部の協力もいただき、美味しい蕎麦を食べることができた。児童は、自分たちが収穫した蕎麦の実が蕎麦になる体験を通して、食の大切さにも気付くことができた。永久津ならではの食の体験ができた。



○ 事業を実施して（参加者の声等）

- 地域行事に参加し、地域の方々とふれあう機会を増やし、その知識や経験を子どもたちのために役立ててもらうようにしたい（教職員）

【蕎麦の収穫と蕎麦打ち体験】